

「第7回紀伊半島三県議会交流会議」の開催結果について

第7回紀伊半島三県議会交流会議の概要については、以下のとおりです。

1. 開催日 平成25年7月26日(金)
2. 開催場所 ホテル杉の湯(奈良県吉野郡川上村大字迫)
3. 参加者 三重県、和歌山県、奈良県議会議員 計27名(三重県から9名)

職名	氏名
議長	山本 勝
副議長	前田 剛志
議員	藤根 正典
議員	大久保 孝栄
議員	東 豊
議員	津村 衛
議員	中川 康洋
議員	北川 裕之
議員	中森 博文

4. 次のとおり、県域を越えた協力について、今後とも取り組んでいくことで合意しました。

(1) 観光振興について

三県の効果的な観光振興を推進するため、アンテナショップ等を活用した首都圏での情報発信の必要性について認識を共有。「熊野古道世界遺産登録10周年」に向け、世界遺産及び記紀万葉等を活用した観光情報の発信や各種イベントの開催・三県共通のパンフレット製作など誘客等への広域的な連携・取り組みの推進について、引き続き協力していくことについて合意しました。

(2) 大規模災害に備えた「安心・安全」の政策について

近い将来発生が懸念される南海トラフ巨大地震等の大規模災害に備える為、地域防災力の強化政策の必要性について認識を共有。併せて、「災害に強い安心・安全なまちづくり」の課題である情報伝達の整備、災害時要援護者の安全・安心の実現に向けた取組、避難路確保に向けた取組及び道路ネットワークの整備等が必要であることについて認識を共有。

災害復旧への支援の充実と、紀伊半島における交通体系（アンカールート）の早期整備促進について、引き続き国へ強く要望していくことで合意しました。

5．今後の予定

開催県である奈良県議会で要望書を取りまとめ、三県議長の連名で国等に要望書を提出します。